

# 正福寺報

平成 26 年お盆号

臨濟宗 円覚寺派  
住職 松原 行樹  
TEL 045-811-3800  
FAX 045-811-6304  
shouhukuji@nifty.com

〒245-0053 横浜市戸塚区上矢部町 3 4 0

<http://shouhukuji.com/>

## 日日是好日

正福寺住職

松原 行樹 ぎょうじゆ

「にちにちこれこうにち」。

「毎日が好い日」と読めます。「好い日」というのは、大安吉日ではなく、「かけがえのない日」ということです。

「かけがえのない日」と思えますが、つらけがえのない日」と思えますが、つらい日や悲しい日は「かけがえのない日」とは思えません。

浄土真宗の碩学で教育家でもあつた東井義男（とういよしお）先生のお言葉に、「雨の日には雨の日の生き方がある。むしろよう降ってくれたというような生き方がしたい」があります。雨の日にはどのような生き方をしていくのか、むしろ雨が降らなければ気が付かなかつたこともあるということです。

私たちは生きていく以上、生老病死といわれる四苦をはじめ、思い通りにならないことがたくさんあります。

しかし「好い日」といつてもそれは自分にとって「好い日」であり、「悪い日」とはそれはどこまでも自分にとって「悪い日」です。

一日という日に好いも悪いもありません。雨上がりの空には虹が出るように、「悲しい経験（雨）をしたおかげで、こんないい経験をすることができた」と言えるような一日にすることが大切なのではないのでしょうか。

思い通りにならないことを認めて、苦しみや悲しみにとらわれることなく、そのご縁と向き合って日々生きていく。それが「かけがえのない日」であり、「日日是好日」というものではないのでしょうか。